



コロナ感染拡大防止のため、いろいろ制限がかかったり、イベントが中止になったりしていました。いかにあ屋も、夏ごろまでは利用制限をかけておりましたが、現在は、座席数を減らしていますが、ほぼ以前どおりにご利用いただけます。カフェなどでは飲食もできます。職員も、清掃、消毒、換気、返却図書の見直しなど、毎日、感染予防に努めておりますので、安心していかにあ屋にお出かけください。ご利用の際には、みなさまが気持ちよく過ごしていただけるよう、マスクの着用、手指の消毒等、ご協力をお願いいたします。

図書館のご案内 4

読者や勉強、仕事ができる部屋！書斎



「書斎」ってどんなときに使うの??

今回紹介する「書斎」は、本がある部屋ではありません。

いかにあ屋は、「みんなの家」がテーマになっています。この部屋は、家の中で落ち着いて本を読んだり、仕事をしたりできる場所としての「書斎」をイメージした部屋です。

ご自分のパソコン等を持ってきて仕事をしていただくことも可能です。館内の本を読んだり調べたり、学習することもできます。静かに過ごしていただくために、この部屋での会話は控えていただいています。

飲み物の持ち込みはできますので、ゆっくりと読書や勉強、仕事にご利用ください。

☆ 図書館員のオススメの本 ☆

「十年屋」

廣嶋 玲子 / 著者

どうしても捨てられないもの、絶対に手放したくないもの、かくしておきたいもの、どんなものでも10年間魔法で預かる「十年屋」。お代はあなたの時間1年分。大切なものを預かる魔法のお店のお話です。温かくほっとする話の中に考えさせられる話もあります。短いお話で書かれているので読みやすい本です。子どもだけでなく、大人の人にも読んでほしいですね。シリーズでありますので、ぜひ一度読んでみませんか。



書名：十年屋
 編著：廣嶋 玲子
 出版社：静山社

【お問い合わせ先】

西ノ島町コミュニティ図書館 〒684-0211 島根県隠岐郡西ノ島町浦郷 67-8
 TEL：08514-2-2422 FAX：08514-2-2423 MAIL：ikaya@nishinoshimalib.jp

鬼おに舞まい伝説

(出典不明)

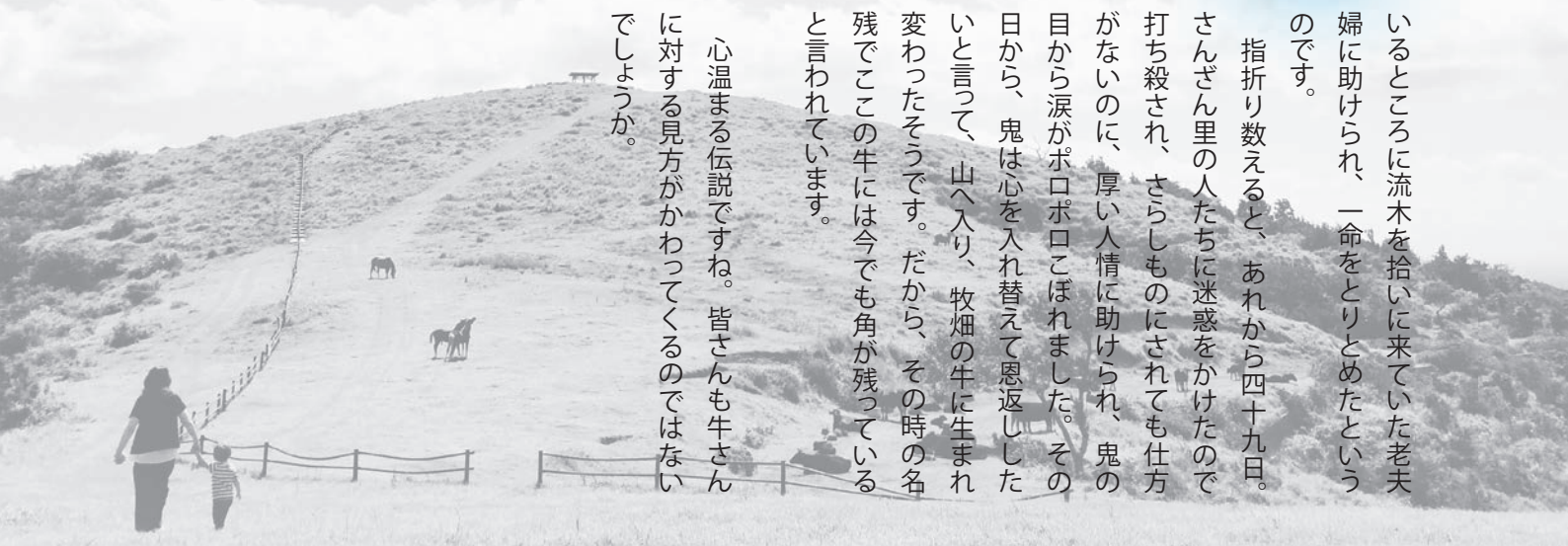
むかし昔、とんと昔、国賀の浜の見上げるような崖に鬼が住み着いておりました。ある夏、島前湾を見下ろす鬼舞では鬼共は飲んで歌い食べては踊り、来る日も来る日も大騒ぎをしておりました。そのため長引く雷雨で作物が育たず、里では餓死するものが出るほどで、人々は神や仏にすぎるよりほかに方法がなかったそうです。

ところが宴会続きのある日、鬼はよちよち歩きのががいがいないことに気づきました。それからが大変です。鬼が狂ったように探し回ったので、天も地もひっくり返るような騒動になりましたが、もうどこにも見当たりません。さすがの鬼ももうだめだと観念していると、聞き覚えのある声が遠くから聞こえてくるではありませんか。転げながら坂を駆け降りると、里の老夫婦が、にこにこ笑いながら鬼の子供を連れて天上界へやって来ました。聞けば、崖から落ちてグッタリして

いるところに流木を拾いに来ていた老夫婦に助けられ、一命をとりとめたというのです。

指折り数えると、あれから四十九日。さんざん里の人たちに迷惑をかけたので打ち殺され、さらしものにされても仕方がないのに、厚い人情に助けられ、鬼の目から涙がポロポロこぼれました。その日から、鬼は心を入れ替えて恩返ししたいと言って、山へ入り、牧畑の牛に生まれ変わったそうです。だから、その時の名残でこの牛には今でも角が残っていると言われています。

心温まる伝説ですね。皆さんも牛さんに対する見方がかわってくるのではないのでしょうか。



2021年版「西ノ島観光カレンダー」

完成しました!!

2021年版西ノ島カレンダーが完成し好評販売中です。各月の写真は西ノ島の風景を中心に掲載しています。町民の皆様には親戚やお友達へのお土産などでご利用いただき、観光宣伝にご協力いただければ幸いです。

町内での販売につきましては、次の場所にて販売しています。



安藤本店、さくらや、Yショップ、
いかあ屋、西ノ島町観光協会



販売価格：1部 800円(税込)
サイズ：A4冊子タイプ(広げるとA3)
タテ420mm、ヨコ297mm

《お問い合わせ》西ノ島町観光協会 08514-7-8888